

保健だより

平成30年度

1月号

練馬区立田柄第二小学校
校長 谷田 弘子
養護教諭 井上 希

こんげつ ほけんもくひょう
今月の保健目標

かぜをふせごう！



1月に入り、寒さが厳しくなってきました。風邪・インフルエンザが流行しやすい時期です。学校では手洗い・うがいの呼びかけをこまめに行っています。規則正しい生活を送り、風邪に負けない体をつくりましょう。

学校感染症情報

学校において予防すべき感染症による、出席停止扱いになる病気の報告です。

《12月中の感染症》

- インフルエンザ 5名
- 流行性角結膜炎 1名
- 溶連菌感染症 3名
- 手足口病 1名
- 感染性胃腸炎 2名

《冬休み中の感染症》

- インフルエンザ 6名
- 感染性胃腸炎 3名
- 手足口病 1名

《1月現在の感染症》

- インフルエンザ 16名
- 感染性胃腸炎 1名
- 溶連菌感染症 1名

都内では、インフルエンザが流行しています。「流行注意報基準」を超え広がっています。（東京都の人口全体の30%を超えた場合に「流行注意報」が出ます。）練馬区内の学校でも学級閉鎖・学年閉鎖が多く出てきています。本校では、現在は大きな拡大はしていませんが、徐々に増えてきている状況です。引き続き予防をしっかり行い、手洗い・うがいを実行し、咳が出ている児童にはマスクの着用をお願いしています。休み中も手洗い・うがいをご家族で実践して、予防に努めていただくようお願いいたします。

インフルエンザ・胃腸炎に気を付けてください

●インフルエンザ

主な症状

概ね1～3日の潜伏期間の後に、発熱、頭痛、関節痛、咳、鼻水等、全身症状が突然現れます。風邪に比べ、全身症状が強いことが特徴です。

感染経路

- ・飛沫感染…咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことで感染します。
- ・接触感染…ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることで感染します。

●感染性胃腸炎

主な症状

吐き気、嘔吐、下痢、発熱、腹痛です。細菌やウイルスなどの病原体による感染症で、原因となる病原体には、「ノロウイルス」、「ロタウイルス」などのウイルスの他、細菌や寄生虫もあります。

感染経路

- ・接触感染…ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることで感染します。
- ・経口感染…汚染された食品を食べることにより感染します。

◆出席停止期間について◆

- ・インフルエンザ・・・発症後5日かつ、解熱後2日を経過するまで。
- ・感染性胃腸炎・・・症状により学校医、専門医により感染の恐れがないと認められるまで。

インフルエンザ!?

登校再開はいつになる?



原則 発症後、5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで出席停止です。

発熱中

解熱

登校可能

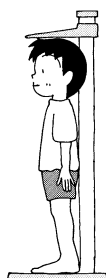
発熱期間	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
2日間								
3日間								
4日間								
5日間								

※1 発症日翌日を1日目と数えます。

※2 発症から5日を経過しても、解熱してから2日を経過しなければ登校はできません。

※3 表中の「発熱期間」の最後の日に解熱したとします。

1月の身体計測の平均値



	男子		女子	
	身長(cm)	体重(kg)	身長(cm)	体重(kg)
1年	121.6	23.4	119.8	23.1
2年	127.7	26.8	127.2	26.6
3年	132.1	28.8	132.5	27.7
4年	139.5	33.6	140.4	33.1
5年	144.8	38.7	145.1	38.0
6年	149.5	40.2	153.0	43.4

1年間の計測結果をお渡しします

全学年、身体計測を行いました。計測の前には、保健指導として各学年に見合った保健の話をしています。子供たちの態度は、非常に良く成長を感じました。さすが田柄二小学校の子供たちです。1年間の計測を全て終えたので、「発育の様子」という結果用紙を配付します。大切にご家庭で保管ください。結果を見て、体重の増減が大きい場合や、身長の伸びが少ないなど、心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。また、心配の方は小児科への受診もおすすめです。

今回の計測で、子供たちの健康診断は全て終了いたしました。様々な面でご協力いただきまして、ありがとうございました。